

自然環境・
景観分野

文化・芸術
分野

自然環境・景観分野

IV 2 地球環境保全の推進 エネルギー・資源の有効活用

現状と課題

地球温暖化や廃棄物等の今日の環境問題に対処するためには、エネルギーや資源を有効に活用し、循環を基本とした持続可能な社会を構築する必要があります。

金沢市では、そのすべての事業活動を環境に配慮したものとするため、金沢市役所地球温暖化防止実行計画を策定し、平成22(2010)年度には事務事業から排出される温室効果ガス*を平成15(2003)年度に比べて4.3%削減することを目標として、新

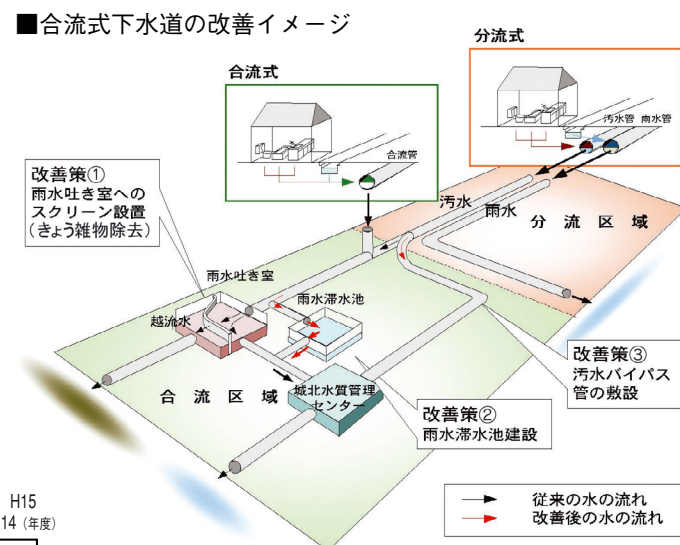
エネルギーの導入、省エネルギーの推進に取り組んでいます。

また、豊かで清らかな金沢の水環境を守るため、国の制度より厳しい基準を設定して、環境負荷の低減に努めています。

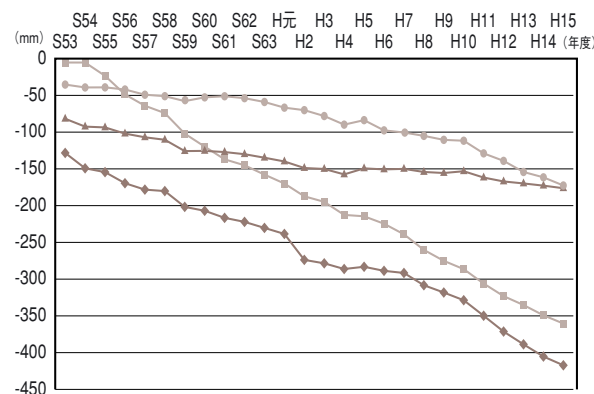
なお、消雪用の地下水利用の増加により、本市北西部を中心とした区域で地盤沈下が進行しており、対策の実施が課題となっています。



天然ガス自動車とガス供給ステーション



■金沢における地盤沈下の現状



基本方針

地球温暖化等の環境問題の解消のため、金沢市の事業活動からの環境負荷の低減に努めます。そのための最も効果的な対策であるエネルギー・資源の有効活用を図ります。自然エネルギーの導入、未利用エネルギーの積極的活用を図り、施設・設備の省

エネルギー化を進めるなど地球温暖化防止対策を進めます。また、合流式下水道を改善し、豊かで美しい水環境の保全に努めるとともに、地盤沈下防止のため、地下水の適正使用に配慮します。

事業計画（主な事業とその内容）

〔省エネルギーの推進〕

温室効果ガスの削減を図るための省エネルギーの普及促進を図ります。基幹施設における省エネ運転計画の策定、オフィスにおける省エネ運動の推進等によってエネルギーの使用効率を高め、消費エネルギー量の削減に努めます。

〔清らかな水環境の整備〕

合流式下水道の改善として、雨水吐き室へのスクリーンの設置等により、雨天時に犀川や浅野川に放流される汚濁負荷量を低減し、水環境の保全に努めます。

〔新エネルギーの導入〕

浄水場の遊休落差利用、太陽光発電の導入など自然エネルギーの有効活用について研究し、積極的な導入を図ります。

〔地下水の涵養〕

貴重な資源である地下水を適正に利用し、地盤沈下による住民の生活環境への影響を軽減するために、効率的な消雪装置の導入や透水性舗装・雨水浸透マス等の整備を進めます。

〔資源の有効利用〕

水道水の製造過程で発生する汚泥土を花苗床土等として有効利用していきます。また、下水の処理工程から発生する消化ガスの都市ガス利用、埋立処分している焼却灰のアスファルトフィラー*代替品としての利用を進めるなど、地球環境に配慮した事業を推進します。

*温室効果ガス
二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素など、赤外線を吸収するなどして地球温暖化の原因となるガスの総称。

*アスファルトフィラー
アスファルト混合物を調整するために使う細かい石粉。

自然環境・
景観分野

文化・芸術
分野

自然環境・景観分野

IV

2 地球環境保全の推進

環境にやさしい活動の推進

現状と課題

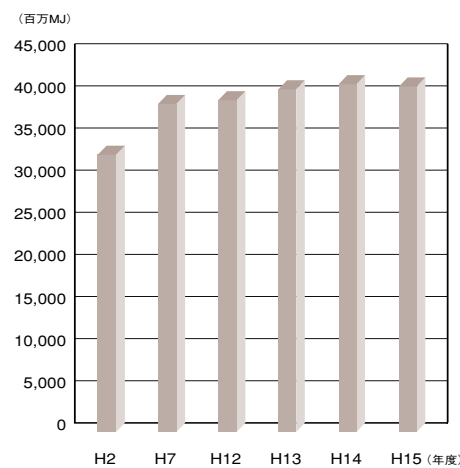
金沢市では、地球温暖化の要因となる温室効果ガスの削減のために、新エネルギー利用を推進するためのビジョン、市民・事業者と協働で省エネルギーを進めるためのビジョンを策定し、各種取り組みを進めています。しかしながら、平成15（2003）年度の本市の温室効果ガス排出量は平成2

（1990）年度と比べて27%増加しています。温室効果ガスは、日常生活や社会経済活動から排出されています。このため、市民・事業者に対して環境に関する情報を積極的に提供するとともに協働体制を組み、地域ぐるみでの活動を推進していくことが最も重要です。

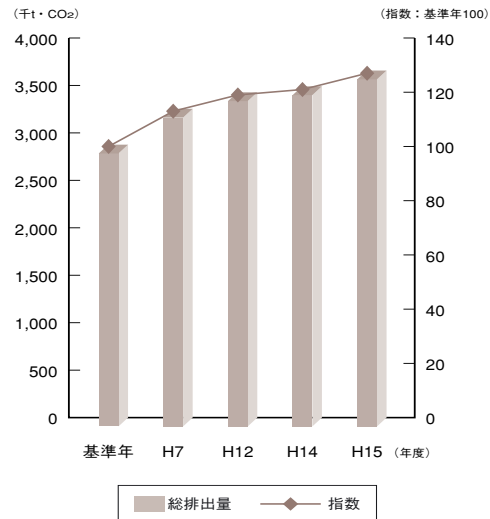


川の生き物ウォッチング

■エネルギー消費量の推移



■金沢市における温室効果ガス総排出量の推移



基本方針

市民・事業者との協働を推進するために、環境に関する情報の提供を進めるとともに、環境教育・環境学習を推進します。また、環境に関する各種計画・施策の策定、

評価など広く市民参画の機会を設けます。さらに、環境保全に関する市民活動に対して支援を行います。

事業計画（主な事業とその内容）

〔環境情報の提供〕

温室効果ガスの排出状況のほか、大気、水質、地下水、騒音等の状況を継続的に測定するとともに、その情報を積極的に市民に提供します。

〔環境教育・環境学習の推進〕

地球温暖化を防止するためには、市民一人ひとりの心がけで取り組み、習慣づけていくことが最も大切です。このため、出前講座の実施、民有地での緑化推進や家庭用燃料電池の普及促進など様々な機会を利用してあらゆる方々を対象に環境教育・環境学習を進め、意識の向上を図ります。

〔事業者に対する環境配慮意識の啓発〕

事業所等が法規制の遵守、事故・苦情の発生防止に積極的に努めることによって公害の未然防止を図り、さらに事業者の環境配慮への自主的な取り組みを推進するために、事業所に対して各種説明会の開催やガイドブックの配布等の啓発活動を積極的にを行います。

〔市民の環境保全活動の促進〕

環境保全活動に取り組む市民活動に対してアドバイスを行うなど、市民レベルの環境にやさしい活動を支援します。

市民参加と協働

- ・市民、事業者の協働による環境教育・環境学習の推進
- ・計画の策定、施策評価などについて、市民参画の機会の創出
- ・環境を守ることの大切さを伝えるための、環境についての作文・標語等の募集
- ・市民・事業者との協働による環境イベントの開催や各種キャンペーン等の実施